令和7年度 水質検査計画



(備前市坂根浄水場)

備前市水道事業

目 次

1.	正元/27章	1
2.	水道事業の概要・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	1
	(1) 給水状況	
	(2) 浄水施設の概要	
3.	水源の状況並びに原水及び浄水の水質状況・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	1
	(1) 原水の状況	
	(2) 水道水の状況	
4.	定期的な水質検査の項目、採水地点及び頻度・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	2
	(1) 毎日検査(3項目)	
	(2) 水質基準項目(51項目)	
	(3) 水質管理目標設定項目(27項目)	
	(4) クリプトスポリジウム関連項目(4 項目)	
5.	臨時の水質検査 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	3
6.	水質検査方法 ·····	3
	(1) 水質検査	
	(2) 水質検査における試料の採取及び運搬方法	
7.	水質検査の精度と信頼性保証 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	3
8.	関係者との連携・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	3
9.	水質検査結果の評価と水質検査計画の見直し ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	3
1 0	11000	4
別紙	低1 検査地点概要図 ······	5
別紙	ft 2~3 水質検査結果 ····································	9
別紙	K.4 給水栓における水質検査頻度の検討 ·····1	1
別紙	ff.5 給水栓における年間検査回数 ·····1	2
別紙	氏6 水質管理目標設定項目およびその他の項目の結果	3
別紙	我7 水質管理目標設定項目およびその他の項目の年間検査回数	4

水質検査計画とは -

水質検査は、水道水の安全を確保するために不可欠なものであり水質管理を行う上で重要なものです。

水質検査計画は、安全かつ清浄な水道水の供給を実施していくため、水質検査をどの地点で、どのような検査項目を、どのような回数実施するのかについて定めたもので、年度の始まる前に策定することが法令(水道法施行規則)により定められています。

1. 基本方針

(1) 検査地点

水道法で検査が義務付けられている市内の蛇口(給水栓)に加え、浄水場の入口・出口及び水源とします。

(2) 検査項目

水道法で検査が義務付けられている水質基準項目及び水質管理上必要と判断した項目について行います。

(3) 検査頻度

水源の種類及び各検査項目のこれまでの検出結果などを考慮して定めます。

(4) 検査実施機関

岡山県広域水道企業団

2. 水道事業の概要

(1) 給水状況

表1 備前市水道事業の給水状況(令和5年度)

給 水 区 域	備前市内	給 7	k 量
給水人口	30, 863 人	年間給水量	5, 466, 487 m³
普 及 率	100%	1日最大給水量	17, 913 m³
給 水 戸 数	15, 209 戸	1 日平均給水量	14, 935 m³

(2) 浄水施設の概要

表 2 備前市の浄水場(令和6年度)

水 系	吉井川水系	金剛川水系	八塔寺川水系
浄 水 場 名	坂根浄水場	吉永浄水場	三国東部浄水場
所 在 地	坂根 331-1	吉永町吉永中 626-1	吉永町加賀美 412-1
水源	地下水 吉井川伏流水	地下水	八塔寺川表流水
浄水処理方式	紫外線処理 塩素処理	紫外線処理 エアレーション処理 塩素処理	膜ろ過処理 塩素処理
施設能力	19, 400 ㎡/日	2, 200 ㎡/日	50 ㎡/日
主な給水地区	備前・日生地区	吉永・神根地区	三国地区

3. 水源の状況並びに原水及び浄水の水質状況

(1) 原水の状況

備前市の水道水は、地下水及び吉井川伏流水と八塔寺川表流水を水源としています。 各浄水場では、水質管理上留意すべき項目について定期的な検査を行うとともに、水質状況に 応じた適切な浄水処理を行っており、水道水の安全を確保しています。

(2) 水道水の状況

蛇口(給水栓)での水道水の水質状況については、法令に基づき市内各所で毎日検査を行うことで、安全性を確認しています。

各浄水場における原水の特徴及び水質管理上注意しなければならない項目は表 3 のとおりです。

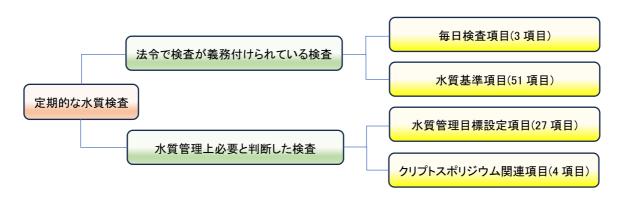
表 3 原水の状況と留意すべき水質項目

浄 水 場 名	坂根浄水場	吉永浄水場	三国東部浄水場
水源	地下水 吉井川伏流水	地下水	八塔寺川表流水
原水の特徴	水質が安定	水質が安定	水質の変動が大きい 降雨等による濁水発生
水質管理上の留意点	指標菌	遊離炭酸、指標菌	高濁度、臭気、指標菌
「クリプト対策指針」 に基づくリスクレベル	レベル3	レベル3	レベル4

※指標菌:クリプトスポリジウム等の指標菌(大腸菌及び嫌気性芽胞菌)

4. 定期的な水質検査の項目、採水地点及び頻度

備前市が行う定期的な水質検査の項目は、水道法で検査が義務付けられている水質基準項目 及び水質管理上必要と判断した項目について行います。また、定期的な水質検査の地点は水道法 で義務付けられている市内の蛇口(給水栓)に加え浄水場の入口・出口及び水源とします。



(1) 毎日検査(3項目)

蛇口(給水栓)で毎日(1日1回以上)行うことが法令で義務付けられている項目です。 備前市では、色、濁り、消毒の残留効果について、市内10地点で毎日検査を行います。

(2) 水質基準項目(51項目)

基準値以下で給水することが法令で義務付けられている項目です。 備前市では、別紙5のとおり検査します。

(3) 水質管理目標設定項目(27項目)

将来にわたり水道水の安全性を確保するため、水道水質管理上で留意すべき項目です。 備前市では、別紙7のとおり検査します。

(4) クリプトスポリジウム関連項目(4項目)

次亜塩素酸ナトリウムによる塩素消毒に対して耐性のある病原微生物及び指標となる微生物について、「水道におけるクリプトスポリジウム等対策指針に基づき検査する項目です。

備前市では、別紙7のとおり検査します。

5. 臨時の水質検査

次に挙げる状況が発生し、水道水が水質基準に適合しないおそれがある場合、臨時の水質検査を行います。

- ・定期検査で異常が見つかった場合
- ・油流出等の水質汚濁事故が発生した場合
- ・魚等の死骸が多数浮上した場合
- ・消化器系の感染症が取水口の上流や給水区域で流行している場合
- ・水道施設が著しく汚染されるおそれがある場合
- ・その他必要があると認められる場合

6. 水質検査方法

(1) 水質検査

岡山県広域水道企業団と共同検査、委託検査を実施します。

水質基準項目及び水質管理目標設定項目の検査は、国が定めた水道水の検査方法(「水質基準に関する省令の規定に基づき厚生労働大臣が定める方法」)に準じて岡山県広域水道企業団が行います。

(2) 水質検査における試料の採取及び運搬方法

検査においての試料の採取及び運搬については、岡山県広域水道企業団又は備前市職員で採取を実施し、岡山県広域水道企業団の水質試験室へ運搬します。

なお、備前市職員により試料を採取する必要があることから、岡山県広域水道企業団が実施している採水講習会への参加や個別相談等により、指導を受けています。

7. 水質検査の精度と信頼性保証

岡山県広域水道企業団は、内部精度管理の実施や厚生労働省等が行う外部精度管理に参加しており、それら精度管理の実施状況、水質検査の結果の根拠となる書類や資料の提供を受けたり閲覧したりすることにより、信頼性の確認を行います。

また、水質基準項目に関する品質管理の認証(水道GLP等の取得やこれに類する取組の状況)に関する書類を確認するとともに、検査施設への立入検査等、水質検査機関に対して水質検査の業務の確認に関する調査を実施し、水質検査機関の技術能力の把握に努めます。

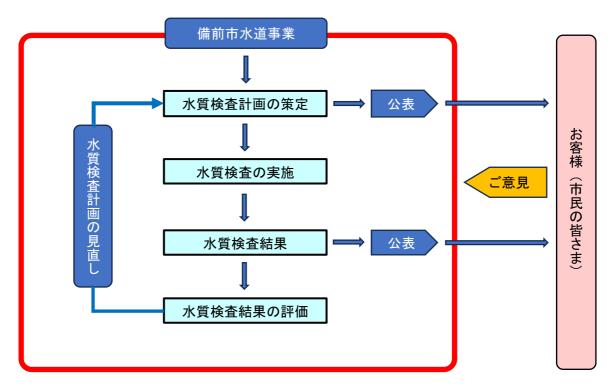
8. 関係者との連携

岡山県保健医療部生活衛生課水道班及び備前保健所との関係を密にして、河川水質事故等の情報を収集していきます。また、岡山県三川水質汚濁防止連絡協議会(事務局 国土交通省岡山河川事務所)、日本水道協会岡山県支部(事務局 岡山市水道局)等を通じて河川流域の水質情報を収集し、流域自治体との連携を深め、水質の状況の把握を行います。

9. 水質検査結果の評価と水質検査計画の見直し

水質検査結果は、より効率的・合理的な水質管理を行うために過去の水質検査結果の評価や市民 の皆さまのご意見などをもとに総合的に見直しを行います。 また、策定した水質検査計画は備前市上下水道課のホームページで公表します。

【水質検査計画のイメージ】



【ご意見の提出方法】

記入項目を記載のうえ、下記の方法によりご提出ください。

記入項目		氏名・住所・件名・ご意見
提出方法	E-mail	bzsuidou@city.bizen.lg.jp
1	FAX	0869-64-1850

10. 用語の説明

- 【エアレーション処理】: 水と空気とを効率よく接触させ、水中に含まれる物質の酸化促進、遊離 炭酸等の低減除去を行う処理方法です。
- 【クリプトスポリジウム等】: クリプトスポリジウム及びジアルジアのことで、胞子虫類に属する原生動物(原虫)であり、人や家畜に感染する耐塩素性病原生物です。経口摂取されると、主に腸管に感染して下痢や腹痛を発症します。
- 【指標菌】: 大腸菌(E. coli)及び嫌気性芽胞菌のことで原水の糞便による汚染の指標として有効です。
- 【紫外線処理】: 紫外線をクリプトスポリジウム等に照射することで不活化する処理方法です。
- 【膜ろ過処理】: セラミック膜をろ材として、原水中の懸濁物質やクリプトスポリジウム等の不溶解性物質を分離除去して清澄なろ過水を得る処理方法です。

(凡例)

【毎月検査採水地点】

■:浄水場(3)、 ★:給水栓(8)

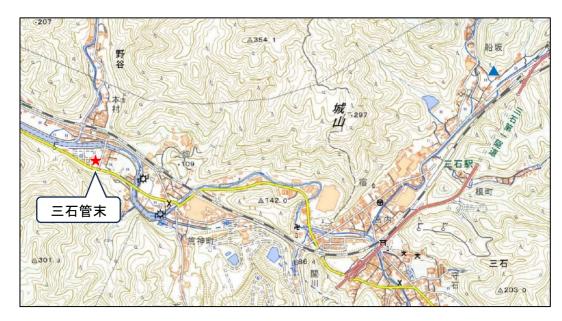
【毎日検査測定地点】

▲:連続自動測定(5)、 ★:給水栓(5)





















【検査地点の一覧】

B C/W - > - 9 C				
	原水		浄水場	給水栓
	坂根浄水場			
毎月検査 毎月検査	• 長船取水井			閑谷、佐山、三石
世月 快宜	· 坂根 1~6·7 号取水井	坂根	净水場出口	寒河、金谷、高田
	吉永浄水場			三国東部管末
	・吉永取水井			
	連続自動測定			給水栓
毎日検査 毎日検査	坂根浄水場出口		坂根(IE	ヨニッ塚系管末)
毋口快宜 	閑谷、舟坂		閑谷学校	5、東鶴山公民館
	東奥、紅葉会館		高田	1、三国東部

別紙2 水質基準項目の結果

					備前·日生地区				吉永地区	三国地区
o N	定期検査項目	基準値 (mg/L)	坂根浄水場 (浄水場出口)	開谷 (給水梓)	三石 (給水栓)	寒河 (給水栓)	佐山 (給水給)	高田 (給水栓)	金谷(給水栓)	三国東部 (給水枠)
		ò	R6.7.8	R6.7.8	R6.7.8	R6.7.8	R6.7.8	R6.7.23	R6.7.23	R6.7.23
-	一般細菌	100個/ml	0	0	0	0	0	0	0	0
2	大腸菌	検出されないこと	陰性	陰性	除性	陰性	陰性	除性	陰性	陰性
3	カドミウム及びその化合物	0.003	<0.0003	<0.0003	<0.0003	<0.0003	<0.0003	<0.0003	<0.0003	<0.0003
4	水銀及びその化合物	0.0005	<0.00005	<0.00005	<0.00005	<0.00005	<0.00005	<0.00005	<0.00005	<0.00005
2	セレン及びその化合物会は、これでは、	0.01	(0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	(0.001
1 0	習及のその名句数にませばとの名の数	0.01	<0.001	<0.001	(0.001	<0.001	(0.001	<0.001	<0.001	<0.001
_ (に素及いたのた白物士手には、こくは	0.01	(0.001	(0.001	(0.001	(0.001	(0.001	(0.001	<0.001	<0.001
∞ (大台クロムた印物 声楽野な 伊井	0.02	<0.002	<0.002	<0.002	<0.002	<0.002	<0.002	<0.002	<0.002
o ;	申値酸影響素・リー・サー・サー・サー・サー・サー・サー・サー・サー・サー・サー・サー・サー・サー	0.04	<0.004	<0.004 (0.004	<0.004 (0.004	<0.004 (0.004	<0.004 (0.004	<0.004 (0.004	<0.004	<0.004
2 ;	ンアノ行参イイノダウ油行ンアノに乗物の事中が用いまれる事	0.01	0.00	\0.001	(0.00)	100.0	1000	0.001	100.05	100.00
- 5	仲殷忠至米及○単仲骸忠至米 1…= 12.12.47.47.44	0 0	6.5	0.1	D. 6	0.0	0.0	2.7	2.7	0.0
13	ノン※及いていた日初 ホウ素なパタのか合物	1.0	0.12 <0.02	0.10	0.10	01:0	01:0	0.10	0.10	<0.08 <0.00
14	に、ボベランのこと。国権と影響	0.002	ZC:C>	Z0:0>	<0.000>	Z0:0>	20:00 70:00	<0.0000>	<0.0002	<0.0002
15	1,4ージャキナン	0.05	<0.005	<0.005	<0.005	<0.005	<0.005	<0.005	<0.005	<0.005
16	シス-1・2ージクロロエチレン及びに言いて 1・0 ジカロロエチ	0.04	<0.004	<0.004	<0.004	<0.004	40 .00	<0.004	<0.004	<0.004
17	- ハノベー・パーハンコロコー・アノ ジクロロメをン	0.02	<0.002	<0.002	<0.002	<0.002	<0.002	<0.002	<0.002	<0.002
18	テトラクロロエチレン	0.01	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001
19	トリクロロエチレン	0.01	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001
20	メンガン	0.01	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001
21	塩素酸	9.0	90:0>	90'0>	90:0>	90'0>	90'0>	0.10	0.09	0.12
22	クロロ酢酸	0.02	<0.002	<0.002	<0.002	<0.002	<0.002	<0.002	<0.002	<0.002
23	クロロホルム	90'0	<0.001	0.001	0.001	0.001	<0.001	0.004	0.002	0.030
24	ジクロロ酢酸	0.03	<0.003	<0.003	<0.003	<0.003	<0.003	<0.003	<0.003	<0.003
25	ジフロモクロロメタン	0.1	<0.001	0.003	0.003	0.003	0.002	0.003	0.003	<0.001
52	果素酸※「これの	0.01	<0.001	(0.001	<0.001 0.007	<0.001 0.005	(0.001	<0.001 0.044	100.05	\(\)(0.001
17	お下ン、コイダノトコクタノトコクロート	0.03	<0.001	0.000	0.007	0.000	0.004	0.01	0.000	0.036
29	ブロモジクロロメタン	0.03	<0.001	0.002	0.002	0.002	0.002	0.004	0.003	9000
30	ブロモホルム	0.09	<0.001	<0.001	0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001
31	木ルムアルデヒド	0.08	<0.008	<0.008	<0.008	<0.008	<0.008	<0.008	<0.008	<0.008
32	亜鉛及びその化合物	1.0	<0.1	<0.1	<0.1	<0.1	<0.1	<0.1	<0.1	<0.1
33	アルミニウム及びその化合物	0.2	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	0.02
34	戦及の を は を は を が を を を を を を を を を を を を を	0.3	<0.03	<0.03	<0.03	<0.03	<0.03	<0.03	<0.03	<0.03
36	望々でもびに回ち上にしてながかのたやを	200	-0,	8.2	80	80	80	7.6	7.5	7.6
37	マンガン及びその化合物	0.05	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001
38	塩化物イオン	200	6.5	7.0	6.9	8.9	8.9	5.9	5.8	13.9
39	カルシウム、マグネシウム等(硬度)	300	36	40	38	38	37	47	46	14
40	蒸発残留物路,	500	83	91	87	88	84	108	107	69
41	[ロール・ ロール 日本 日本 日本 日本 日本 日本 日本 日	0.00001	<0.02	<0.02	<0.02	<0.02	<0.02	<0.02	<0.02	<0.02
7 67	ノナンベハノ	0.00001	(0.000001	(0.00001	(0.000001	(0.00000)	(0.00001	000000	\0.000001 \0.000001	\0.000001
44	************************************	0.02	<0.005	<0.005	<0.005	<0.005	<0.005	<0.005	<0.005	<0.005
45	フェノール類	0.005	<0.0005	<0.0005	<0.0005	<0.0005	<0.0005	<0.0005	<0.0005	<0.0005
46	有機物(全有機炭酸(TOC)の量)	3	0.3	0.3	0.2	0.2	0.2	0.3	0.3	1.0
47	pH值	5.8~8.6	6.7	7.0	6.9	6.9	6.9	7.3	7.2	7.5
48	世	異常でない	無常なし	異常なし	異常なし	異常なし	異常なし	異常なし	異常なし	無部なし
49		まるでは、	# 10 10	# (10	# 19 10 10 10 10 10 10 10 10 10 10 10 10 10	末 3.10 1.10	末 3.10 1.10 1.10	第300 (100 (100 (100 (100 (100 (100 (100 (#吊みし <10	#記ない /10
51	(1) (1) (1) (1) (1) (1) (1) (1) (1) (1)	6	<0.1	(0.1	(0.1	(1.0 (0.1	(1.0)	(0.1	<0.1	<0.1
;	X	1								

謳
枡
ന
#
過去3年間)
· -
堙
К
最大値()
果
品無
結果
杳結果
倹査結果
f 検 香 結 果
質検査結果
K質検査結果
水質検査結果
水質檢查結果
別紙3 水質検査結果

5 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1) 小貝依宜帖米 坂久間(週女3十間)				年記,口午時区			ή 	八 子 小	1	
Š.	定期検査項目	基準値	坂根浄水場	累谷		寒河	佐山	田嶇	I 会	二国東部	中 中 内 区
		(mg/L)	(净水場出口)	(給水栓)	(給水栓)	(給水栓)	(給水栓)	(給水栓)	(給水栓)	(給水栓)	取局個
-	一般細菌	100個/ml	0	0	0	2	0	0	1	9	9
2	大腸菌	検出されないこと	陰性	陰性	陰性	陰性	陰性	陰性	陰性	陰性	陰性
လ	カドミウム及びその化合物	0.003	<0.0003	<0.0003	<0.0003	<0.0003	<0.0003	<0.0003	<0.0003	<0.0003	<0.0003
4	水銀及びその化合物	0.0005	<0.00005	<0.00005	<0.00005	<0.00005	<0.00005	<0.00005	<0.00005	<0.00005	<0.00005
2	セレン及びその化合物	0.01	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001
9	鉛及びその化合物	0.01	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	0.001	<0.001	<0.001	<0.001	0.001
7	ヒ素及びその化合物	0.01	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001
ω .	六価クロム化合物 用誤聯維約書	0.02	<0.002	<0.002	<0.002	<0.002	<0.002	<0.002	<0.002	<0.002	<0.002
S (田 信	0.04	<0.004 (0.004	<0.004	<0.004 (0.004	<0.004	<0.004	<0.004	<0.004 (0.004	<0.004 (0.004	<0.004 (0.004
2	ンアン 行 数 イ ナ ン な い は に は ま は に は ま は に は に は に は に は に は に	0.01	<0.001	<0.001	<0.001 4.6	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001 6.6	<0.001	<0.001 6.6
= :	付 関 記事素 大学 大学 大学 大学 大学 大学 大学 大	01	6.0	1.0	0.1	0.1	0.1	2.6	2.6	0.8	2.6
15	フッ素及びその化合物十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二	8.0	0.12	0.11	0.11	0.14	0.10	0.10	0.10	\$0.0\$	0.14
13	ホウ素及ひその化合物	1.0	<0.02	<0.02	<0.02	0.02	<0.02	0.02	0.02	<0.02	0.02
14	四塩化炭素	0.002	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002
12	1, 4ージオキサン	0.05	<0.005	<0.005	<0.005	<0.005	<0.005	<0.005	<0.005	<0.005	<0.005
16	シス-1・2ージクロロエチレン及び トランス-1・2-ジクロロエチレン	0.04	<0.004	<0.004	<0.004	<0.004	<0.004	<0.004	<0.004	<0.004	<0.004
17	ジクロロメタン	0.02	<0.002	<0.002	<0.002	<0.002	<0.002	<0.002	<0.002	<0.002	<0.002
18	テトラクロロエチレン	0.01	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001
19	トリクロロエチレン	0.01	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001
50	くいかい	0.01	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001
21	塩素酸	9.0	90'0	0.12	90.0	90.0	0.06	0.19	0.17	0.19	0.19
22	クロロ酢酸	0.02	<0.002	<0.002	<0.002	<0.002	<0.002	<0.002	<0.002	<0.002	<0.002
23	クロロホルム	90'0	<0.001	0.003	0.001	0.001	0.001	0.005	0.002	0.051	0.051
24	ジクロロ酢酸	0.03	<0.003	<0.003	<0.003	<0.003	<0.003	<0.003	<0.003	0.011	0.011
22	ジブロモクロロメタン	0.1	0.001	0.008	900'0	0.003	0.006	0.004	0.003	0.001	0.008
56	臭素酸	0.01	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001
27	総トリハロメタン・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	0.1	0.001	0.017	0.013	0.007	0.013	0.015	0.008	0.058	0.058
87.	トリクロロ野製	0.03	<0.003	<0.003	<0.003	<0.003	<0.003	<0.003	<0.003	0.012	0.012
53	ノロインショロメダン	0.03	(0.001	0.005	0.004	0.002	0.004	0.005	0.003	0.00	0.007
3 50	ノロナベンアス十二、カニボアド	0.09	(0.00)	0.002	0.002	0.00	700.0	0.00	(0.00)	(0.00)	0.002
2000	ハバムノルナニト 用飲なパタモルや特	0.08	\0.008	<0.008	\0.008	\0.008	<0.008	\0.008 \0.1	\0.008	\0.008	\0.008
33	用部分のころにロジアルミニウム及びイクを	0.0	<0.01 <0.01	<0.01	(0.0)	<0.01	<0.01	<0.01	(0.0)	0.10	0.10
34	鉄及びその化合物	0.3	<0.03	<0.03	<0.03	<0.03	<0.03	<0.03	<0.03	<0.03	<0.03
35	銅及びその化合物	1.0	<0.1	<0.1	<0.1	<0.1	<0.1	<0.1	<0.1	<0.1	<0.1
36	ナトリウム及びその化合物	200	8.8	9.0	8.9	9.0	8.8	7.7	7.6	7.9	9.0
37	マンガン及びその化合物	0.05	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001
38	個 名数イギン ボー・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	200	9 ;	10.3	10.2	9.7	9.7	11.9	11.8	15.6	15.6
£ 5	カルンフム、ヘクインフムキ(使度) 井祭時間井	300	41	42	42	41	40	4/	46	70	4/
40	※ 充	200	68	91	/8	16	98	108	/01	69	800
4.	(ボーム ノギ 単石 11月) ジェナスドン	0.000	\0.02 \0.00\000	<0.02	\0.02 \0.000 \0.000	<0.00	\0.02 \0.000001	<0.02 <0.000001	<0.02 <0.000001	\0.02 \0.00	<0.02 <0.000001
7 67	ノース・ハース・ボー・カ・オーニ・	0.0001	\0.000001	\0.000001	(0.00001	\0.000001	(0,00000)	(0.000001	70,00001	\0.000001 \0.000001	70,000001
3 5		0.0000	\0.000001 \0.005	\0.000001 \0.005	/0.0000 I	\0.000001 \0.0005	\0.000001 \0.005	\0.000001 \0.005	/0.000001 /0.005	\0.000001 \0.005	\0.00000 I
45	データ ノシド 国 ハ コエ 州 フェ ノー コ・	0.02	\0.000 \0.0005	\0.000 \0.0005	\0.00\ \0.000\	<0.005	\0.003 \0.0005	(0.000 (0.0005	<0.000	\0.000 \0.0005	(0.002)
46	イエイ / が対 右機物(全有機帯酸(TOC)の書)	80.5	0.000	0.0000	0.000	0.3	0.000	0.5	0.5000	2.0003	2000
47		28~85	7.2	7.4	7.1	7.0	7.0	7.5	7.3	7.8	7.8
48	世	異常でない	異常なし	異常なし	異常なし	異常なし	異常なし	異常なし	異常なし	異常なし	異常なし
49	臭気	異常でない	異常なし	異常なし	異常なし	異常なし	異常なし	異常なし	異常なし	異常なし	異常なし
20	色度	5	<1.0	<1.0	<1.0	<1.0	<1.0	<1.0	<1.0	1.4	1.4
21	濁度	2	<0.1	<0.1	<0.1	<0.1	<0.1	0.1	<0.1	<0.1	0.1

別紙4 給水栓における水質検査頻度の検討

<u>分類</u>	No.	おける水質検査頻度の検討 	省略の	法令に基づく		実施検査頻度		検査頻度
万規	INO.	上别快 宜填日	可否	検査頻度	坂根浄水場	吉永浄水場	三国東部浄水場	設定理由
病原生物	1	一般細菌	×	1回/月	1回/月	1回/月	1回/月	省略不可項目
の指標	2	大腸菌	×	1回/月	1回/月	1回/月	1回/月	省略不可項目
	3	カドミウム及びその化合物	0	1回/3月	1回/3月	1回/年	1回/年	% 1、 % 3
	4	水銀及びその化合物	0	1回/3月	1回/3月	1回/年	1回/年	% 1 , % 3
重金属	5	セレン及びその化合物	0	1回/3月	1回/3月	1回/年	1回/年	※ 1、 ※ 3
里並偶	6	鉛及びその化合物	0	1回/3月	1回/3月	1回/年	1回/年	% 1、 % 3
	7	ヒ素及びその化合物	0	1回/3月	1回/3月	1回/年	1回/年	% 1 , % 3
	8	六価クロム化合物	0	1回/3月	1回/3月	1回/年	1回/年	% 1 , % 3
	9	亜硝酸態窒素	0	1回/3月	1回/3月	1回/年	1回/年	% 1、 % 3
	10	シアン化物イオン及び塩化シアン	×	1回/3月	1回/3月	1回/3月	1回/3月	省略不可項目
無機物質	11	硝酸態窒素及び亜硝酸態窒素	0	1回/3月	1回/3月	1回/3月	1回/年	% 1, % 3
	12	フッ素及びその化合物	0	1回/3月	1回/3月	1回/年	1回/年	% 1, % 3
	13	ホウ素及びその化合物	0	1回/3月	1回/3月	1回/年	1回/年	% 1, % 3
健	14	四塩化炭素	0	1回/3月	1回/3月	1回/年	1回/年	% 1, % 3
康に	15	1, 4ージオキサン	0	1回/3月	1回/3月	1回/年	1回/年	% 1, % 3
関	16	シス-1・2-ジクロロエチレン及びトランス	0	1回/3月	1回/3月	1回/年	1回/年	%1, %3
すー般有機		-1・2-ジクロロエチレン						
項 化学物質	17	ジクロロメタン	0	1回/3月	1回/3月	1回/年	1回/年	% 1, % 3
	18	テトラクロロエチレン	0	1回/3月	1回/3月	1回/年	1回/年	%1, %3
	19	トリクロロエチレン	0	1回/3月	1回/3月	1回/年	1回/年	%1, %3
	20	ベンゼン	0	1回/3月	1回/3月	1回/年	1回/年	% 1 , % 3
	21	塩素酸	×	1回/3月	1回/3月	1回/3月	1回/3月	省略不可項目
	22	クロロ酢酸	×	1回/3月	1回/3月	1回/3月	1回/3月	省略不可項目
	23	クロロホルム	×	1回/3月	1回/3月	1回/3月	1回/3月	省略不可項目
	24	ジクロロ酢酸	×	1回/3月	1回/3月	1回/3月	1回/3月	省略不可項目
:w =	25	ジブロモクロロメタン	×	1回/3月	1回/3月	1回/3月	1回/3月	省略不可項目
消毒 副生成物	26	臭素酸	×	1回/3月	1回/3月	1回/3月	1回/3月	省略不可項目
	27	総トリハロメタン	×	1回/3月	1回/3月	1回/3月	1回/3月	省略不可項目
	28	トリクロロ酢酸	×	1回/3月	1回/3月	1回/3月	1回/3月	省略不可項目
	29	ブロモジクロロメタン	×	1回/3月	1回/3月	1回/3月	1回/3月	省略不可項目
	30	ブロモホルム	×	1回/3月	1回/3月	1回/3月	1回/3月	省略不可項目
	31	ホルムアルデヒド	×	1回/3月	1回/3月	1回/3月	1回/3月	省略不可項目
	32	亜鉛及びその化合物	0	1回/3月	1回/3月	1回/年	1回/年	% 1, % 3
	33	アルミニウム及びその化合物	×	1回/3月	1回/3月	1回/3月	1回/3月	省略不可項目
色	34	鉄及びその化合物	0	1回/3月	1回/3月	1回/年	1回/年	% 1, % 3
	35	銅及びその化合物	0	1回/3月	1回/3月	1回/年	1回/年	% 1, % 3
味覚	36	ナトリウム及びその化合物	0	1回/3月	1回/3月	1回/年	1回/年	% 1, % 3
色	37	マンガン及びその化合物	0	1回/3月	1回/3月	1回/年	1回/年	% 1 , % 3
	38	塩化物イオン	×	1回/月	1回/月	1回/月	1回/月	省略不可項目
生味覚	39	カルシウム、マグネシウム等(硬度)	0	1回/3月	1回/3月	1回/年	1回/年	% 1, % 3
生 味覚 活 上 支 発泡 障 ————————————————————————————————————	40	<u> </u>	0	1回/3月	1回/3月	1回/3月	1回/年	% 1, % 3
支 発泡	41	陰イオン界面活性剤	0	1回/3月	1回/3月	1回/年	1回/年	% 1, % 3
閗	42	ジェオスミン	0	1回/月	1回/月	1回/年	1回/年	※ 2
連 ^{旲い}	43	2-メチルイソボルネオール	0	1回/月	1回/月	1回/年	1回/年	* 2
項 目 発泡	44	非イオン界面活性剤	0	1回/3月	1回/3月	1回/年	1回/年	<u>%1, %3</u>
臭い		フェノール類	0	1回/3月	1回/3月	1回/年	1回/年	%1, %3
味覚	46	有機物(全有機炭酸(TOC)の量)	×	1回/月	1回/月	1回/年	1回/月	省略不可項目
7N.7C	47	pH値	×	1回/月	1回/月	1回/月	1回/月	省略不可項目
	48	味	×	1回/月	1回/月	1回/月	1回/月	省略不可項目
基礎的			×					
性状	49	臭気		1回/月	1回/月	1回/月	1回/月	省略不可項目
	50	色度	×	1回/月	1回/月	1回/月	1回/月	省略不可項目
		濁度 □ おける検査結果が水質基準値の1/5以下	X	1回/月	1回/月	1回/月	1回/月	省略不可項目

^{※1} 過去3年間における検査結果が水質基準値の1/5以下であるときは、検査回数を1年に1回とすることができます。水質基準値の1/10以下の場合は、3年に1回とすることができます。

^{※2} 水源における当該事項を産生する藻類の発生が少なく、検査の必要がないことが明らかな期間を除いて1箇月に1回以上検査をする必要があります。

^{※3} 坂根浄水場は令和6年1月に浄水処理の変更を行ったため、法令で定められている頻度で検査を行う必要があります。

別紙5 水質基準項目の年間検査回数

lo. 定期検査項目	护扣	<u></u> 浄水場		検査回数 争水場	二周申	部浄水場
10. 足期快宜項日	原水	净水场 水	原水	^{尹 小 场}	原水	^{郭伊小场} 净 水
1 一般細菌	12	12	12	12	1	12
2 大腸菌	12	12	12	12	1	12
3 カドミウム及びその化合物	1	4	1	1	1	1
4 水銀及びその化合物	1	4	1	1	1	1
5 セレン及びその化合物	1	4	1	1	1	1
6 鉛及びその化合物	1	4	1	1	1	1
7 ヒ素及びその化合物	1	4	1	1	1	1
			1		1	
8 六価クロム化合物	1	4	 	1		1
9	1	4	1	1	1	1
0 シアン化物イオン及び塩化シアン	1	4	1	4	1	4
1 硝酸態窒素及び亜硝酸態窒素	1	4	1	4	1	1
2 フッ素及びその化合物	1	4	1	1	1	1
3 ホウ素及びその化合物	1	4	1	1	1	1
4 四塩化炭素	1	4	1	1	1	1
1, 4ージオキサン	1	4	1	1	1	1
6 シス-1・2ージクロロエチレン及びトラ 1・2-ジクロロエチレン	ランス- 1	4	1	1	1	1
7 ジクロロメタン	1	4	1	1	1	1
8 テトラクロロエチレン	1	4	1	1	1	1
9 トリクロロエチレン	1	4	1	1	1	1
20 ベンゼン	1	4	1	1	1	1
21 塩素酸		4		4		4
22 クロロ酢酸		4		4		4
23 クロロホルム		4		4		4
24 ジクロロ酢酸		4		4		4
25 ジブロモクロロメタン		4		4		4
26 臭素酸		4		4		4
27 総トリハロメタン		4		4		4
28 トリクロロ酢酸		4		4		4
29 ブロモジクロロメタン		4		4		4
30 ブロモホルム		4		4		4
ホルムアルデヒド		4	,	4		4
32 亜鉛及びその化合物	1	4	1	1	1	1
33 アルミニウム及びその化合物	1	4	1	4	1	4
84 鉄及びその化合物	1	4	1	1	1	1
35 銅及びその化合物	1	4	1	1	1	1
6 ナトリウム及びその化合物	1	4	1	1	1	1
7 マンガン及びその化合物	1	4	1	1	1	1
8 塩化物イオン	12	12	12	12	1	12
9 カルシウム、マグネシウム等(硬度)	1	4	1	1	1	1
50 蒸発残留物	1	4	1	4	1	1
1 陰イオン界面活性剤	1	4	1	1	1	1
2 ジェオスミン	1	4	1	1	1	1
3 2-メチルイソボルネオール	1	4	1	1	1	1
4 非イオン界面活性剤	1	4	1	1	1	1
5 フェノール類	1	4	1	1	1	1
6 有機物(全有機炭酸(TOC)の量)	12	12	12	12	1	12
7 pH値	12	12	12	12	1	12
8 味		12		12		12
9 臭気	12	12	12	12	1	12
io 色度	12	12	12	12	1	12
51	12	12	12	12	1	12

^{※1} 坂根浄水場は令和6年1月に浄水処理の変更を行ったため、法令で定められている頻度で検査を行います。 ※2 表流水を原水にもつ浄水場では、ポリ塩化アルミニウムによる凝集処理を行っているため、監視を強化しています。

別紙6 水質管理目標設定項目およびその他の項目の結果

				水質	水質管理目標設定項目	項目							
					坂根浄水場			吉永浄水場	争水場		"	三国東部浄水場	-10
分類	Š.	検査項目	目標値	原水	給水栓	〈栓	原水		給水栓		原水	487	給水栓
				R6.8.13	R6.8.13	R6.10.22	R6.7.23	R6.7.23	R6.10.22	R7.1.21	R6.7.23	R6.7.23	R6.10.22
無機構	1	アンチモン及びその化合物	0.02mg/L以下	<0.002			<0.002				<0.002		
斯 ()	2	ウラン及びその化合物	0.002mg/L以下(暫定)	<0.0002			<0.0002				<0.0002		
世 - 令	ဗ	ニッケル及びその化合物	0.02mg/L以下	<0.001			<0.001				<0.001		
坦川	4	削除	削除										
	2	1,2-ジクロロエタン	0.004mg/L以下	<0.0004			<0.0004				<0.004		
	9	削除	割祭										
	7	削除	副際										
一般有機	œ	トルエン	0.4mg/L以下	<0.02			<0.02				<0.02		
化学物質	6	フタル酸ジ(2-エチルヘキシル)	0.08mg/L以下	<0.008			<0.008				<0.008		
	29	1,1-ジクロロエチフン	0.1mg/L以下	<0.002			<0.002				<0.002		
	31	ペルフルオロオクタンスルホン酸 (PFOS) 及び ペルフルオロオクタン酸 (PFOA)	0.00005mg/L以下(暫定)			0.000005			0.000011	0.000008			<0.000005
	10	璭 峯郭亜	0.6mg/L以下								Ē		
# #	11	削除	訓祭										
近年出	12	二酸化塩素	0.6mg/L以下										
町工及物	13	ジクロロアセトニトリル	0.01mg/L以下(暫定)		<0.001			<0.001				0.001	
	14	抱水クロラール	0.02mg/L以下(暫定)		<0.002			<0.002				0.005	
農薬	15	農薬類(注)	- 以下	\ \	₽		\ \				₽		
	16	残留塩素	1mg/L以下		0.3	0.2		0.1	0.3	0.4	Ē	0.4	0.3
画	20	1,1,1-トリクロロエタン	0.3mg/L以下	<0.03			<0.03				<0.03		
χ Κ	21	メチルー・ブチルエーテル	0.02mg/L以下	<0.002			<0.002				<0.002		
	23	臭気強度(TON)	3以下		⟨3			<3				<3	
	17	カルシウム、マグネシウム等(硬度)	10mg/L以上、100mg/L以下	33			44	47			15	14	
받	19	遊離炭酸	20mg/L以下		7.6			2				1	
ź	22	有機物等(過マンガン酸カリウム消費量)	3mg/L以下	0.7	0.4		9.0	0.5			8.7	2	
	24	蒸発残留物	30mg/L以上、200mg/L以下	74	85			108	90	90		69	
羊	18	マンガン及びその化合物	0.01mg/L以下	<0.001	<0.001		<0.001	<0.001			0.005	<0.001	
Ē Ū	30	アルミニウム及びその化合物	0.1mg/L以下	<0.1	<0.1			<0.1				0.02	0.04
基礎的性状	25	濁度	1度以下	<0.1	<0.1		<0.1	<0.1	<0.1	<0.1	2	<0.1	<0.1
中	26	pH值	7.5程度	6.7	6.8		6.3	7.3	7.5	7.2	7.6	7.5	7.8
K.	27	腐食性(ランゲリア指数)	-1∼0		-1.9			-1.4				-2.4	
水道施設の 健全性の指標	28	従属栄養細菌	2,000以下(暫定)		1			<1				<1	
					■成	採							
					护相 第水場	1水場		计水浴	コート	^坂 阜	二国审部海水場		
		林本庙田	日樽値	閏)	(原水)	(米崇)	κ)	(原水)	(大)	型)	(原水)		
				R5.6.20	R5.8.22	R5.6.20	R5.8.22	R5.7	R5.7.18	R5.7.18	7.18		
		イプフェンカル・ベン	0.002mg/L以下	<0.00002	<0.00002	<0.00002	<0.00002	0.0>	<0.00002)0'0>	<0.00002		

			辰	Ж			
			坂根洋	坂根浄水場		吉永浄水場	三国東部浄水場
検査項目	目標值	쓀)	(原水)	供)	(海水)	(原水)	() () () ()
		R5.6.20	R5.8.22	R5.6.20	R5.8.22	R5.7.18	R5.7.18
イプフェンカル・バゾン	0.002mg/L以下	<0.00002	<0.00002	<0.00002	<0.00002	<0.00002	<0.00002
エトフェンプロックス	0.08mg/L以下		<0.0008		<0.0008	<0.0008	<0.0008
クロルピリホス	0.003mg/L以下	<0.00003		<0.00003			
クロロタロニル(TPN)	0.05mg/L以下	<0.0005		<0.0005			
シハロホップブチル	0.006mg/L以下	<0.00006	<0.00006	<0.00006	<0.00006	<0.00006	900000>
ジメタメトリン	0.02mg/L以下	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002
テフリルトリオン	0.002mg/L以下	<0.00002	<0.00002	<0.00002	<0.00002	<0.00002	<0.00002
ピラゾリネート(ピラゾレート)	0.02mg/L以下	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002		
ピロキロン	0.05mg/L以下		<0.0005		<0.0005		
フェニトロチオン(MEP)	0.01mg/L以下	<0.0001		<0.0001		<0.0001	<0.0001
ベノミル	0.02mg/L以下	<0.0002		<0.0002			
メタラキシル	0.2mg/L以下	<0.002		<0.002			

別紙7 水質管理目標設定項目およびその他の項目の年間検査回数

_
Ш
뻠
Ē
20
ηiii
植影
Ш
Щ
毑
迤
¥
7

						検査回数	検査回数(回/年)		
S	極	ī.	項	坂根沙區	坂根浄水場	日 大 大 大 大 大	吉永浄水場 かかか	二国東	三国東部浄水場 かか
,	本く こう ハジ・ロ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	E		,	€	,		١,	<
-	アンナトノダマトの七回物	g .		1		_		_	
2	ウラン及びその化合物			-		-		_	
က	ニッケル及びその化合物			1		-		-	
4	削除								
5	1,2-ジクロロエタン			1		-		-	
9	削除								
7	削除								
8	トドエン			1		-		-	
6	フタル酸ジ(2-エチルヘキシル)	(パケ)		1		-		-	
29	1,1-ジクロロエチレン			1		-		-	
31	ペルフルオロオクタンスルホン酸 (PFOS) 及び ペルフルオロオクタン酸 (PFOA)	ホン酸 (PFOS) 酸 (PFOA)		-	4	-	4	-	4
10	亜塩素酸								
1	削除								
12	二酸化塩素								
13	ジクロロアセトニトリル				-		-		-
14	抱水クロラール				1		-		-
15	農薬類(注)			2	2	-		-	
16	残留塩素				1		-		-
20	1,1,1-トリクロロエタン			1		-		-	
21	メチルー・ブチルエーテル			-		-		-	
23	臭気強度(TON)				1		-		-
17	カルシウム、マグネシウム等(硬度)	等(硬度)		1		1		1	
19	遊離炭酸				1		1		1
22	有機物等(過マンガン酸カリウム消費量)	リウム消費量)		-	1	-	-	-	-
24	蒸発残留物				1		-		-
18	マンガン及びその化合物			1	1	-	-	1	-
30	アルミニウム及びその化合物	5物		1	1		1		1
25	濁度			1	1	1	1	1	1
26	pH値			1	1	1	1	1	1
27	腐食性(ランゲリア指数)				1		-		-
28	従属栄養細菌				1		1		1
その他の項目	の項目	_					17.00、什、		
:	ļ	Ę		[(体) (体) (体)	(体質) (型/年) (サンデーン (サンデー) (サンデ		44.0
極	承	軒	-		収根浄水場 かかか	五次; 国 *	古水净水場 一 % + な	三国東沿	三国東部海水場 参 キ や
		张 女 绮 加 珥 ஸ / # 5	加田記供充道 3 次 3 元 4 2 4 7 注 3	原 小	\(\begin{array}{c}\)		\(\)		\(\frac{1}{2}\)
クリプトス	クリプトスポリジウム等	※7**※空生な事々の味つ週、リスクに関する定量的なデー	**ア酸や生政間及い戻う型や生政間で等へがのでいるが、カキリスクに関する定量的なデータ収集のため	1		-		-	
指標菌 (大腸菌及	指標菌 (大腸菌及び嫌気性芽胞菌)	汚染リスクに関する定量的なデータ収集のため	データ収集のため	-		-		-	